

伊賀市 事務事業評価シート

整備事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称	
890	臨時河川等整備事業	会計	01	一般会計		
基本施策	20	美しい川の環境を維持する。	款	08	土木費	
			項	03	河川費	
			目	03	準用河川改修事業費	
担当部課名	島ヶ原支所産業建設課		細目	102	準用河川改修事業費	
作成者氏名	増田伸一	連絡先	59-2294	細々目	01	臨時河川等整備事業

事業の計画・内容

整備目的	・河川等の整備を行う。 ・堆積土の除去を行う。	整備内容	1 整備面積等 2 規模・構造 3 総事業費(千円)
------	----------------------------	------	----------------------------------

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.2	0.2	0.4
	人件費合計(A)	1,440	1,440	2,880
②支出内訳(千円)	事業費(B)	1,800	1,800	3,000
	委託料			
	工事費	1,800	1,800	3,000
	その他			
合計(A+B)		3,240	3,240	5,880
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
一般財源	3,240	3,240	5,880	
上記①～③に関する特記事項				

根拠法令・要綱等

関連事業

事業年度

開始年度	平成 13 年度	終了年度	平成 27 年度
------	----------	------	----------

進捗状況

区分	年度				
	H17	H18	H19	H20	H21
堆積土砂排出	1442千円	1800千円	2000千円	2000千円	2000千円
護岸改修			1000千円	1000千円	1000千円
進捗率					

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	目標
河川災害の未然防止	護岸整備、堆積土砂排除の必要がある河川	平成 17 年度 1河川

事業開始時からの状況変化等

事業量に見合った予算措置がなされていないため事業進捗には時間を要しているが、河川環境の維持や市民の生命、財産を守る治水を目的とするため年次計画に基づき事業を進めている。

評価	必要性	4	管内の河川では改修を要する箇所が多く見受けられる。河川環境や市民の生命、財産を守る治水のため事業の継続が必要である。事業量に見合った予算措置により実施することで、コスト削減に繋げる。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	3		